



環境リモートセンシング研究センター
Center for Environmental Remote Sensing



入江研究室

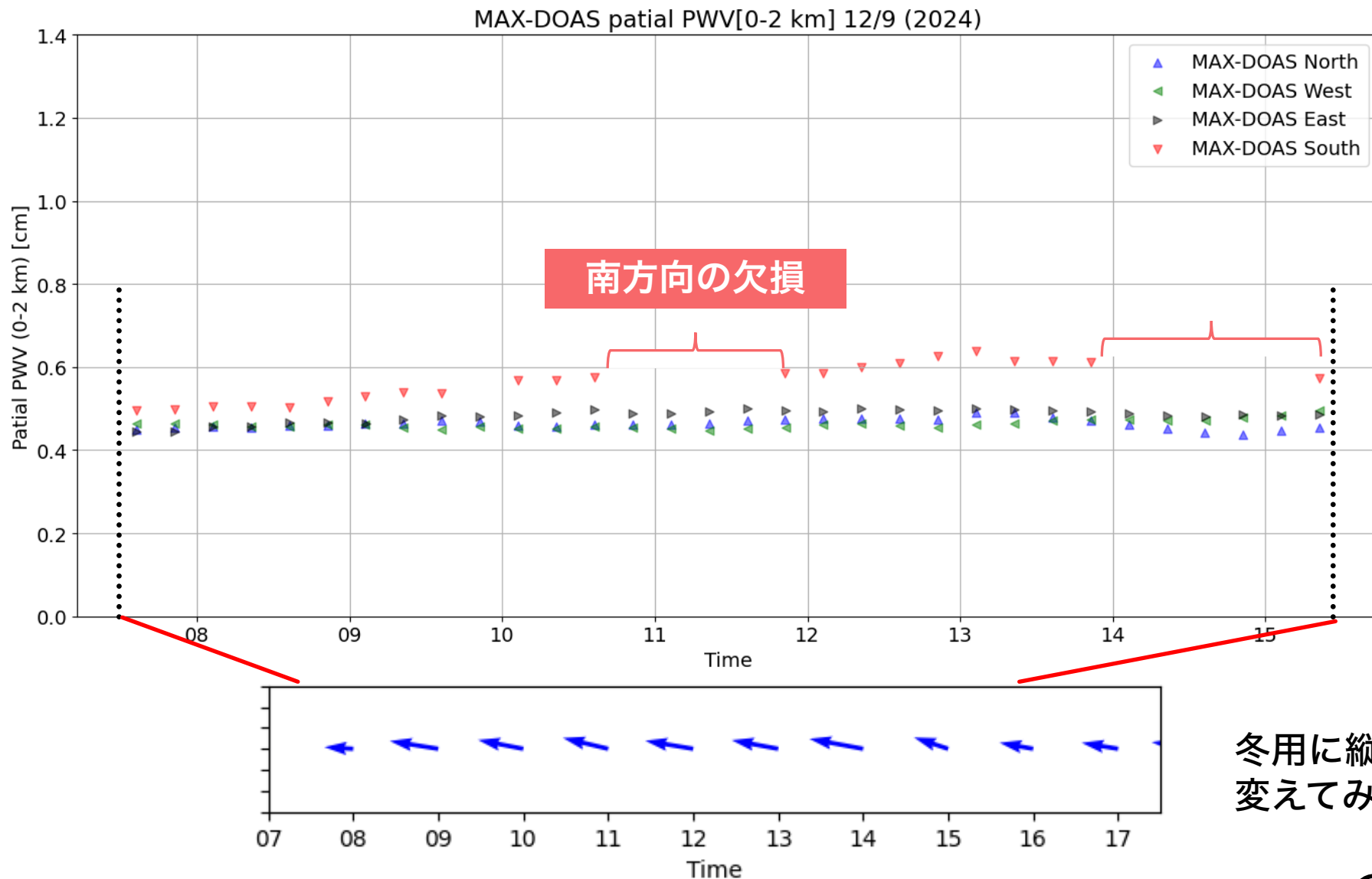
千葉大学環境リモートセンシング研究センター

Chiba Campaign 2024 (12/4-12/13)

Daily Report 12/10

B4 大塚涼平

MAX-DOAS部分可降水量とMaxiMet風向風速解析(12/9)



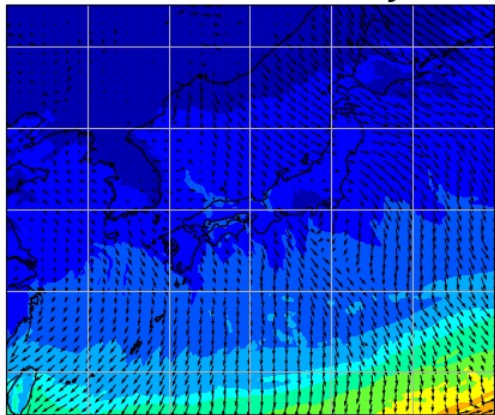
• MAX-DOASは0-2 kmのデータを可降水量に変換してプロット

@千葉サイト

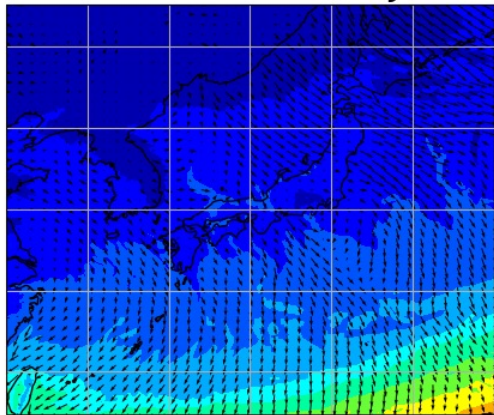
MSM水蒸気混合比解析 (12/8)

MSM Analysis 1000hPa Water Vapor Mixing Ratio

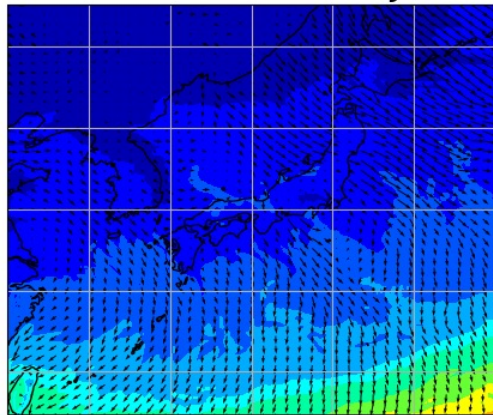
2024-12-09 09:00 JST



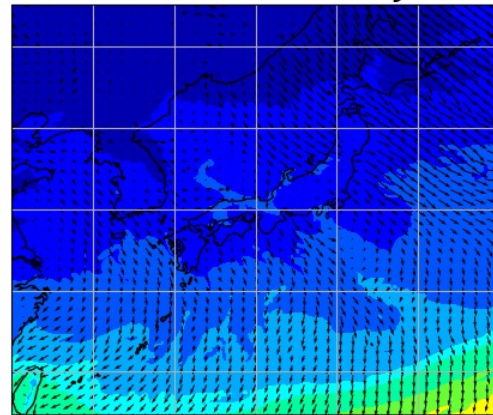
2024-12-09 12:00 JST



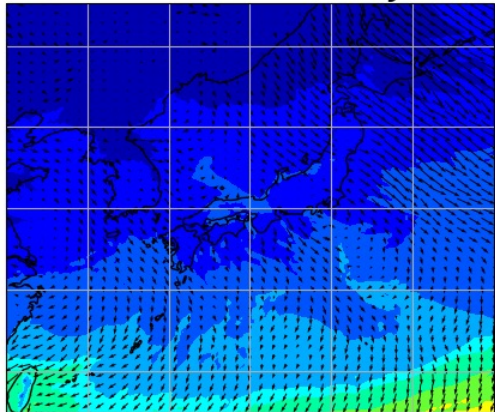
2024-12-09 15:00 JST



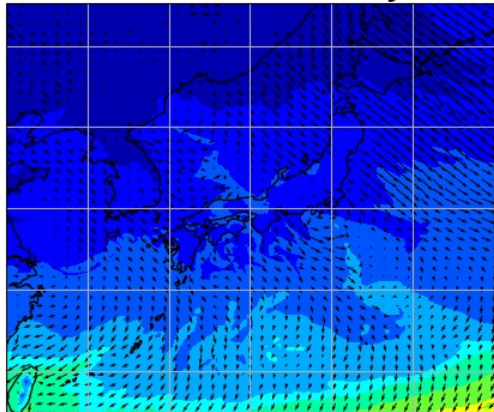
2024-12-09 18:00 JST



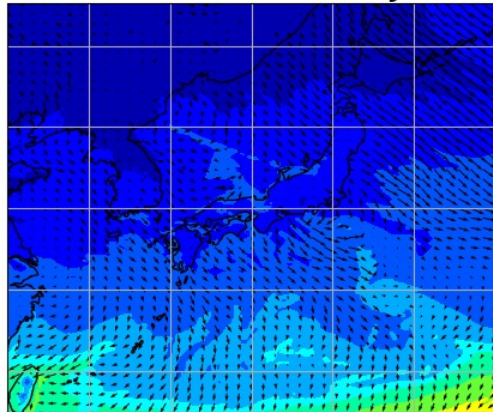
2024-12-09 21:00 JST



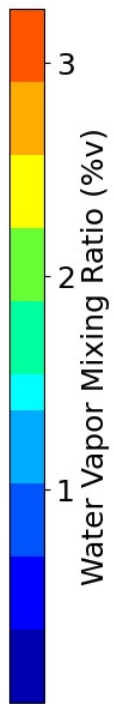
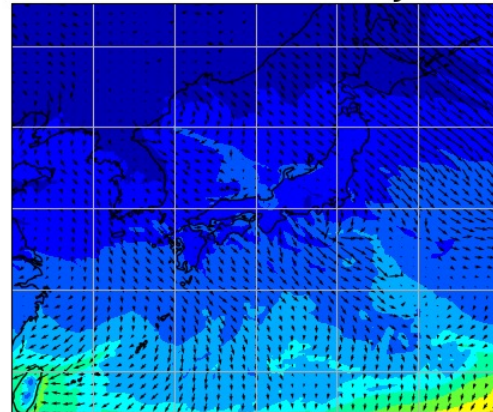
2024-12-10 00:00 JST



2024-12-10 03:00 JST



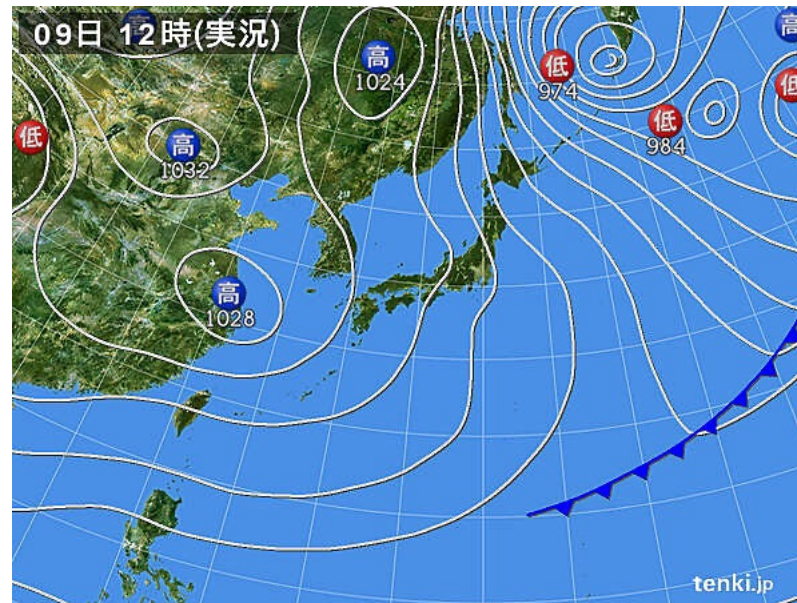
2024-12-10 06:00 JST



10 m/s

考察・まとめ

- ・ 西高東低の冬型の気圧配置がさらに強まり大陸からこの時期としては強い寒波が侵入
→ 日本はかなりの低温で乾燥が強まった
- ・ 太平洋にかけても千葉キャンペーン開始から一番水蒸気混合比が低くなっていた
- ・ 日本のかかなり南の方では寒冷前線と水蒸気混合比の高まりが対応していた
- ・ MAX-DOASは南方向だけ部分可降水量が高いのは継続している
→ 千葉付近での季節風と反対の南寄りの風の影響か



その他

今後できたら取り組みたいこと

- ・ MAX-DOASデータとCIMELサンフォトメータのデータを線形補完することで2 km以上の部分可降水量の1日の変化のグラフを作成してみたい
- ・ CIMELサンフォトメータのデータもプロットしていきたい
- ・ MAX-DOASの0-1 kmと1-2 kmのデータの比を取っていきたい